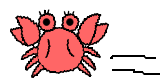


その後のカニの親子に期待

校長 西山 守

晩秋から冬へ近づき、寒さが一層感じられるこの頃ですが、いかがお過ごしでしょうか。
先日の学芸会には、大勢の方にご来校いただきありがとうございました。子どもたちも多数の方に見ていただき、温かく応援していただくことで、ほどよい緊張感をもちながら演技することができました。感謝いたします。



さて、最近の小さな出来事から、昔読んだ本のことを思い出しました。
小さな出来事とは、学校の行き帰りや学校公開の日にあいさつをかわすときのことです。「おはようございます。」「こんにちは。」などのあいさつは、これまでも多くありましたが、最近「いつもお世話様です。」「よろしくお願ひします。」などの言葉をかけてくださる方が、目立ってきました。
少し嬉しくなると同時に、頭に学生時代に読んだ本のこと浮かびました。
それは、ザルツマンというドイツの教育者が著した「カニの本」という題の教育書です。
イソップ童話の「カニの親子」の話が引用されています。
カニの母「横に歩いてはいけません。ちゃんと歩きなさい。」
カニの子「お母さんが、まっすぐに歩いてください。その通りにします。」
この本には「子どもを悪くする手引き」という副題がついています。
例えば、目次をみると
子どもの人間愛の心を枯らせる方法
○しきりに人の悪口を言いなさい。

子どもをうそつきにする方法
○子どもの言うことを何でも信用しなさい。
○本当のことを白状したときに罰を加えなさい。
子どもを勉強ぎらいにさせる方法
○先生を嫌わせ、軽蔑させなさい。
○強引に無理矢理やらせなさい。
などといった内容がならんでいます。逆説的に、子どもを健全に育てるための注意点を説いたものです。
子どもを育てるためには、まず大人がしっかりと手本を見せることが大切であるということは、ほとんどの人が知っていると思います。それを実行しようとしている人が、増えてきたのかなと、あいさつをかわしながら嬉しくなったのです。さらに増えてほしいと思います。



しかし、教育はすべてそう単純にうまくいくとは限りません。
昔、学級担任をしていたときに印象的な例がありました。親御さんは立派な方で、子どもも成績優秀でした。しかし、その子は見えないところで意地悪をしていました。他人の痛みを共感できず、楽しむかのような様子でした。親の前ではとてもいい子ですが、外では自分の非を決して認めません。
人間、完璧に過ごせる人はまずいないでしょう。価値や道徳性だけでなく、欲望や弱さも併せもっているはず。そのことを認め、理想通りには生きられなくても、少しでもより善い生き方を目指し、努力し共に歩いていくという姿勢を感じさせることが、子どもの健全育成に有効なことではないかと考えます。

12月の行事予定



- 1 日 (金) 仮設校舎工事開始 (プール門使用不可、登下校は東・西門のみ)
本の探検ラリー (4年)
- 4 日 (月) 委員会活動
- 5 日 (火) 連合音楽鑑賞教室 (6年)
避難訓練・煙体験 (4年)
- 7 日 (木) 安全指導 集会 (集会委員会)
- 8 日 (金) 社会科見学 (4年)
- 9 日 (土) 学校公開 体育健康朝会
- 11 日 (月) クラブ活動

- 12 日 (火) きこえとことばの教室発表会 <特別時程>
- 18 日 (月) クラブ活動
- 14 日 (木) 音楽集会
- 19 日 (火) 20 日 (水)) 個人面談
- 21 日 (木) 22 日 (金))
- * 19 日 21 日 22 日は <特別時程>
- 23 日 (土) 天皇誕生日
- 25 日 (月) 終業式 大掃除 給食終
- 26 日 (火) 冬季休業日始
- * 3学期 始業式 1月9日 (火) 8:15 までに登校

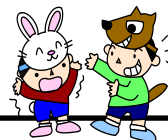
5年生 校内研究授業報告

5年生の研究授業は陸上運動のハードル走を行いました。今回は個人競技のハードル走でいかに関わり合いを持たせて取り組めるかを工夫して行いました。ハードルではめずらしいハードルリレーを取り入れ、チームで伝え合いながら競争しました。友達の走る姿を見て上手にハードルを走り越せているか伝え合う姿が多く見られました。それぞれが次回のハードル走に向けて課題がもてたようです。



平成29年度 学芸会報告

学芸会、大勢の方のご参観ありがとうございました。子供たちは、台詞や歌、動きなど一生懸命練習してきました。友達同士励まし合い、助け合いながら学年で力を合わせ劇を創り上げ、本番を迎えました。おうちの方の応援も大きな力になったことと思います。当日子供たちは、練習の成果を存分にいかし、一人一人輝いていました。また、友達同士力を合わせ演じている姿が印象的でした。きっとこの経験が、子供たちにとって素敵な思い出となり、今後様々な場面で役に立つことと思います。5年生は会場の準備、6年生は、会場装飾やめくりプログラム、がんばり目標を作成したり、当日大道具や照明の仕事をしたり学芸会を成功させるため、進んで仕事をしてくれました。最後になりましたが、衣装の準備をはじめ、子供たちへの温かな励ましの言葉など本当にありがとうございました。



個人面談のお知らせ

今年度、2回目の個人面談（希望制）を12月に実施いたします。10分程度の短い時間となりますが、お子さんのご家庭での様子を伺い、2学期の学校生活の様子を話し合うことを通して、今後の指導や来年度に向かっての準備に役立てたいと思います。

クリーン運動の報告

天候にも恵まれ、11月28日にクリーン運動を実施しました。低学年は1組・2組・3組の縦割りで、2年生が1年生をリードして仲よくきれいに校庭をきれいにしました。中・高学年は、石神井公園の通路の落ち葉やゴミを隅々まで清掃し、達成感に溢れていました。

ご協力いただいた保護者の方々、ありがとうございました。



煙体験のお知らせ

空気が乾燥し、火災も増えてくる季節となりました。火事で煙にまかれたとき、あわてずに適切な行動がとれるよう、石神井小では毎年4年生を対象に、煙ハウスなどを使って「煙体験」を行っています。いざというときに備えて、しっかりと勉強してほしいと思います。



連合音楽鑑賞教室のお知らせ

6年生が、12月5日（火）の午後、練馬文化センターにバスで行き、オーケストラのコンサートを鑑賞します。クラシックの名曲や楽器の解説を、生のオーケストラの音で聴き、鑑賞のマナーを身に付ける貴重な機会です。練馬区の他校の児童と一緒に歌う「ビリーヴ」の歌声も楽しみです。